

地域金融推進レポート'22

～地域密着型金融の推進により

コロナ禍を克服した先の「選ばれる青森県」の実現へ向けて～

令和5年2月

青森県

「地域金融推進レポート'22」の発行にあたって

県では、平成20年（2008年）1月に「今後の県内中小企業金融円滑化に向けた総合対策プラン」を策定し、以降、関係機関の連携による地域密着型金融の推進等に取り組んできました。

また、その推進状況を評価するため、毎年度、県内中小企業等へのアンケート調査結果を基にしたリレバン・レポートを作成し、中小企業と金融機関の相互理解の状況等を把握するとともに、関係機関の取組の改善等に役立ててきています。

平成30年度（2018年度）以降は「青森県地域密着型金融推進プラン2018改訂版」（期間：2018年度～2022年度）で定めた基本方針に基づいて、取組を進めました。

「地域金融推進レポート'22」では、これまで継続して調査を行ってきた事項に加え、原油価格や物価の高騰・原材料や部品等の供給不足の影響について取り上げています。

本レポートが県内中小企業金融の円滑化の一助となれば幸いです。

最後に、コロナ禍の中、アンケート調査に御協力いただいた中小企業者の皆様、並びに調査票のとりまとめに御尽力いただいた商工団体を始めとする関係者にお礼申し上げ、作成にあたっての御挨拶といたします。

令和5年（2023年）2月

青森県商工労働部長 三浦 雅彦

地域密着型金融とは

地域密着型金融とは、「**金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出金等の金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル**（平成15年3月27日金融審議会報告）」である。

その本質は・・・

長期的な取引関係により得られた情報を基に、質の高い対面交渉等を通じて、早い時点で経営改善に取り組むとともに、中小企業金融における貸出機能を強化することにより、金融機関（メインバンク）自身の収益向上を図ること。

目次

I	アンケート調査の概要	1
II	金融機関（メインバンク）に対する中小企業の満足度	2
	1 総合満足度	
	2 個別項目別満足度	
III	中小企業の資金調達の現状	6
	1 融資や条件変更の謝絶経験割合	
	2 謝絶理由	
	3 謝絶時における金融機関（メインバンク）からのフォローの状況	
IV	中小企業と金融機関（メインバンク）の相互理解促進への取組状況等	9
	1 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の情報提供の状況	
	2 試算表・資金繰り表・事業計画の作成状況	
	3 中小企業の事業内容に対する金融機関（メインバンク）の理解度	
	4 “金融機関（メインバンク）の理解度”と“個別項目別満足度”との関係	
V	原油価格や物価の高騰、原材料や部品等の供給不足	17
	1 原油価格や物価の高騰、原材料や部品等の供給不足の影響	
	2 原油価格や物価の高騰、原材料や部品等の供給不足の状況で金融機関に望むこと	
VI	地域密着型金融の推進によりコロナ禍を克服した先の「選ばれる青森県」の実現へ向けて	19
VII	金融機関における資金供給等の状況	20
	1 金融機関における資金供給の現状	
	2 金融機関における多様な資金供給の状況	
	3 経営改善支援の取組	
	4 セミナー・研修会・勉強会等の開催	
	5 ビジネスマッチング支援	
	6 人材育成の取組	
	7 県内金融機関・商工団体等における特徴的な取組	

I アンケート調査の概要

調査対象

県内に事業所を有する中小企業（個人・法人） 2,000件

調査方法

県内各商工会議所・商工会、青森県中小企業団体中央会、その他業界団体の協力による調査票の配布・回収

調査時期

令和4年10月1日～令和4年11月30日

回答率

1,376件／2,000件（68.8%）

業種別	建設業:337件、製造業:140件、卸売業:84件、小売業:342件、運送業:29件、不動産業:20件、サービス業:383件、その他:27件、無回答:14件
経営形態別	個人:698件、法人:671件、無回答:7件
従業員数別	0人:277件、1～5人:693件、6～20人:236件、21～50人:93件、51～100人:34件、101人以上:35件、無回答:8件
業績別	上向き:175件、横ばい:686件、下向き 499件、無回答:16件
所在地域別	東青地域:257件、中南地域:217件、三八地域:204件、西北地域:225件、上北地域:353件、下北地域:117件、県外:3件
ライフステージ別	創業して5年以内:78件、成長段階:134件、安定期:552件、経営改善が必要:490件、抜本的な事業再生が必要:90件、無回答:32件
年商別	1,000万円未満:350件、1,000万円以上3000万円未満:365件、3,000万円以上5,000万円未満:166件、5,000万円以上1億円未満:161件、1億円以上:312件、無回答:22件
借入残高	ある:784件、ない:586件、無回答:6件

II 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の満足度

1 総合満足度

アンケートの回答（「大変満足」「かなり満足」「まあ満足」「普通」「やや不満」「かなり不満」「大変不満」）を点数化したもの。

- 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の総合満足度は**67.4点**で、昨年度（68.0点）と比較して0.6点下回った。
- 金融機関（メインバンク）からの「借入（残高）あり」と回答した中小企業の総合満足度は**71.3点**、「借入（残高）なし」と回答した中小企業では**62.4点**となった。

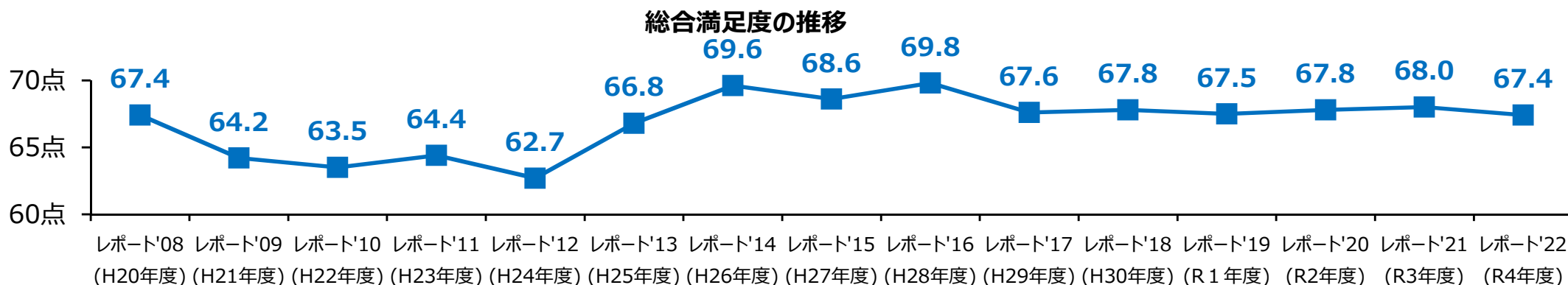
総合満足度 **67.4点**

(n=1,376/有効回答数=1,376)

(昨年度 68.0点)

借入あり **71.3点** / 借入なし **62.4点**
(昨年度 71.2点) / 昨年度 63.3点)

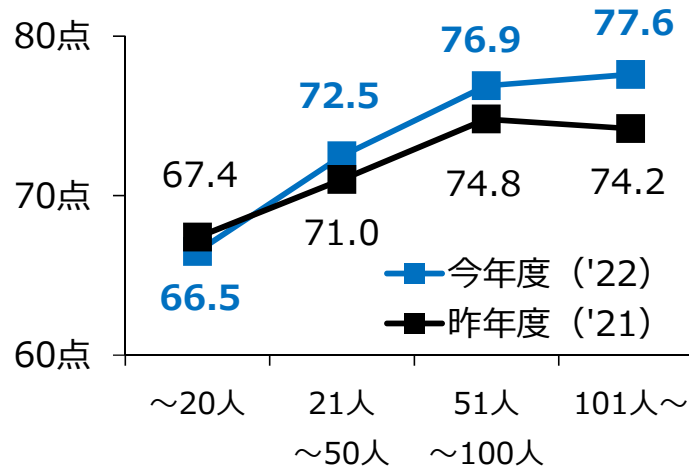
令和4年8月末現在における金融機関（メインバンク）からの借入（残高）の有無



総合満足度 (従業員規模別、業種別、業績別、ライフステージ別、年商別)

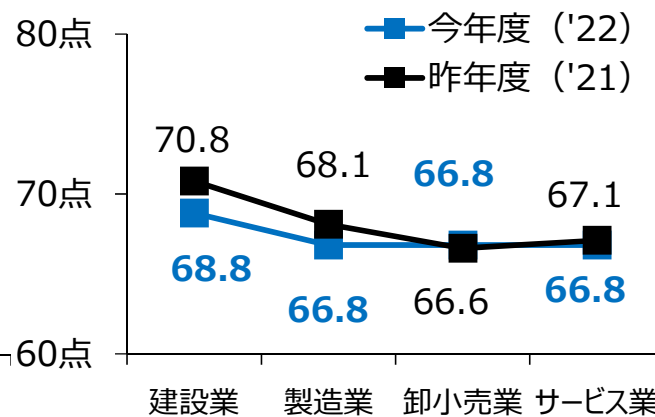
従業員規模別

(n=1,376/有効回答数=1,368)



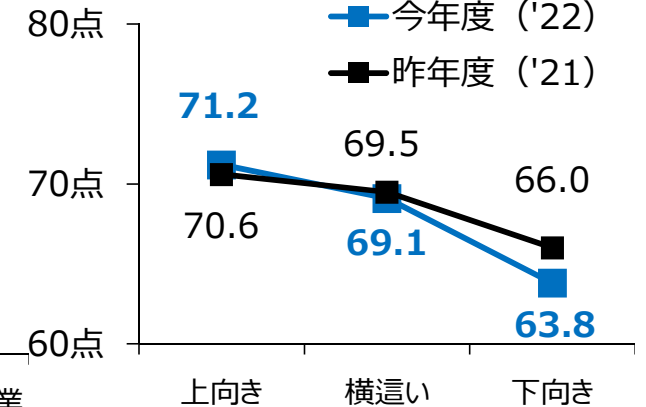
業種別

(n=1,376/有効回答数=1,362)



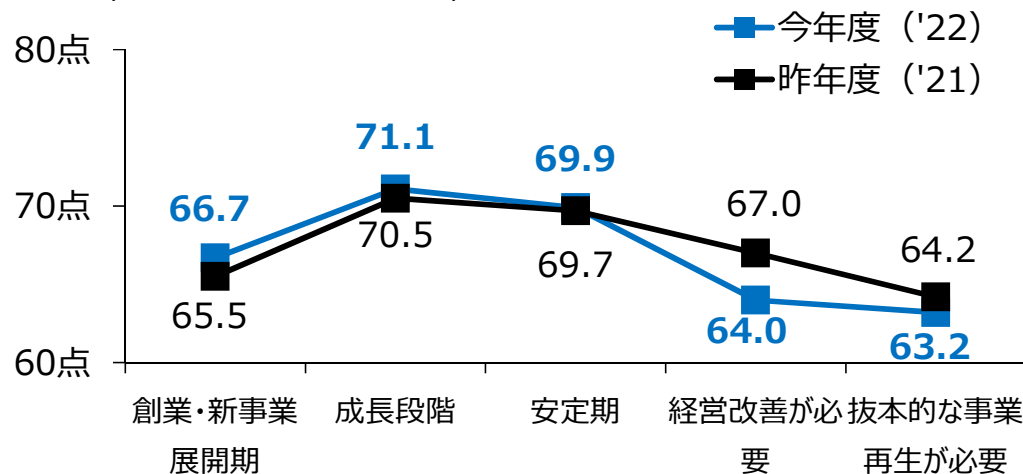
業績別

(n=1,376/有効回答数=1,359)



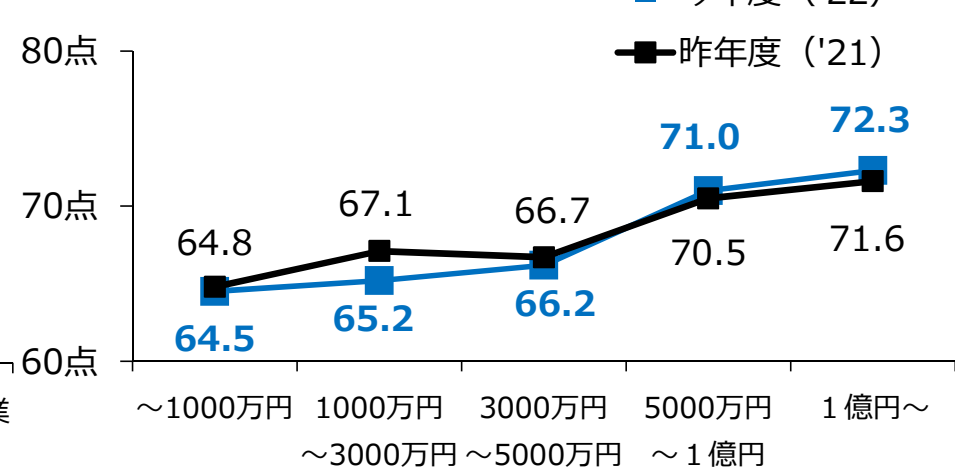
ライフステージ別

(n=1,376/有効回答数=1,344)



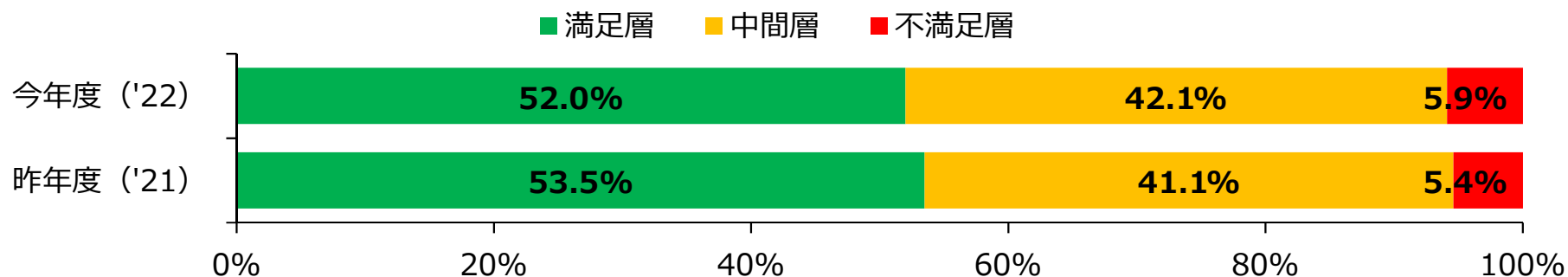
年商別

(n=1,376/有効回答数=1,354)



- 「満足層」、「中間層」、「不満足層」の構成割合は、「満足層」が減少し、「中間層」と「不満足層」が増加した。

「満足層」、「中間層」、「不満足層」の構成割合 (n=1,376/有効回答数=1,376)



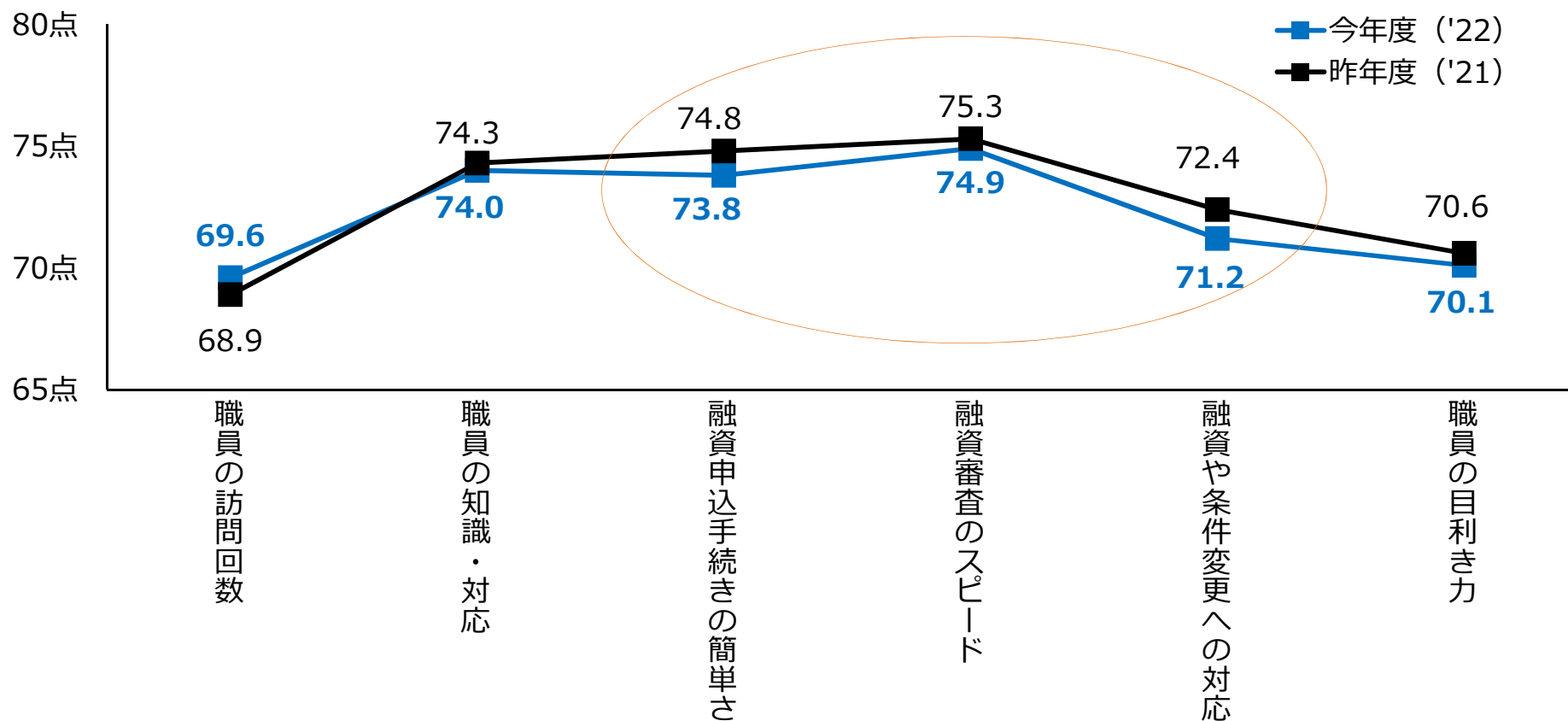
「満足層」、「中間層」、「不満足層」とは
総合的な満足度 回答選択肢

1 大変満足	} 満足層	サンプル数 715 (構成比 52.0%)
2 かなり満足		
3 まあ満足	} 中間層	サンプル数 580 (構成比 42.1%)
4 普通		
5 やや不満	} 不満足層	サンプル数 81 (構成比 5.9%)
6 かなり不満		
7 大変不満		

2 個別項目別満足度

アンケートの回答（「満足」「まあ満足」「どちらともいえない」「やや不満」「不満」）を点数化したもの。

- 個別項目別満足度は、昨年度と比較して低下傾向にある。特に融資関連の項目について、昨年度から低下している。
- 職員の訪問回数については、満足度が上昇している。



昨年度より融資に関連する項目の満足度が低下している。

Ⅲ 中小企業の資金調達の現状

1 融資や条件変更の謝絶経験割合

- 「融資」又は「条件変更」を「謝絶された経験がある」と回答した中小企業の割合は**8.9%**で、昨年度（3.7%）と比較して上昇した。
- 融資の謝絶経験割合は**8.0%**で、昨年度（3.2%）と比較して上昇した。
- 条件変更（金利引下げ、支払猶予、返済期限延長等）の謝絶経験割合は**6.6%**で、昨年度（4.6%）と比較して上昇した。

融資又は条件変更の謝絶経験割合
(n=1,376、有効回答数:508)

8.9%

(昨年度 3.7%)

8.0%

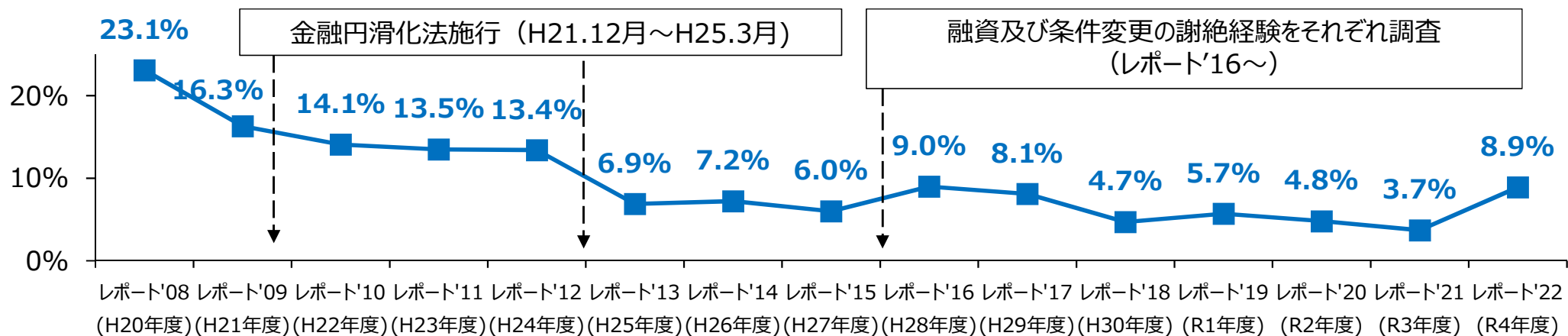
(昨年度 3.2%)

}

6.6%

(昨年度 4.6%)

融資又は条件変更を謝絶された割合の推移

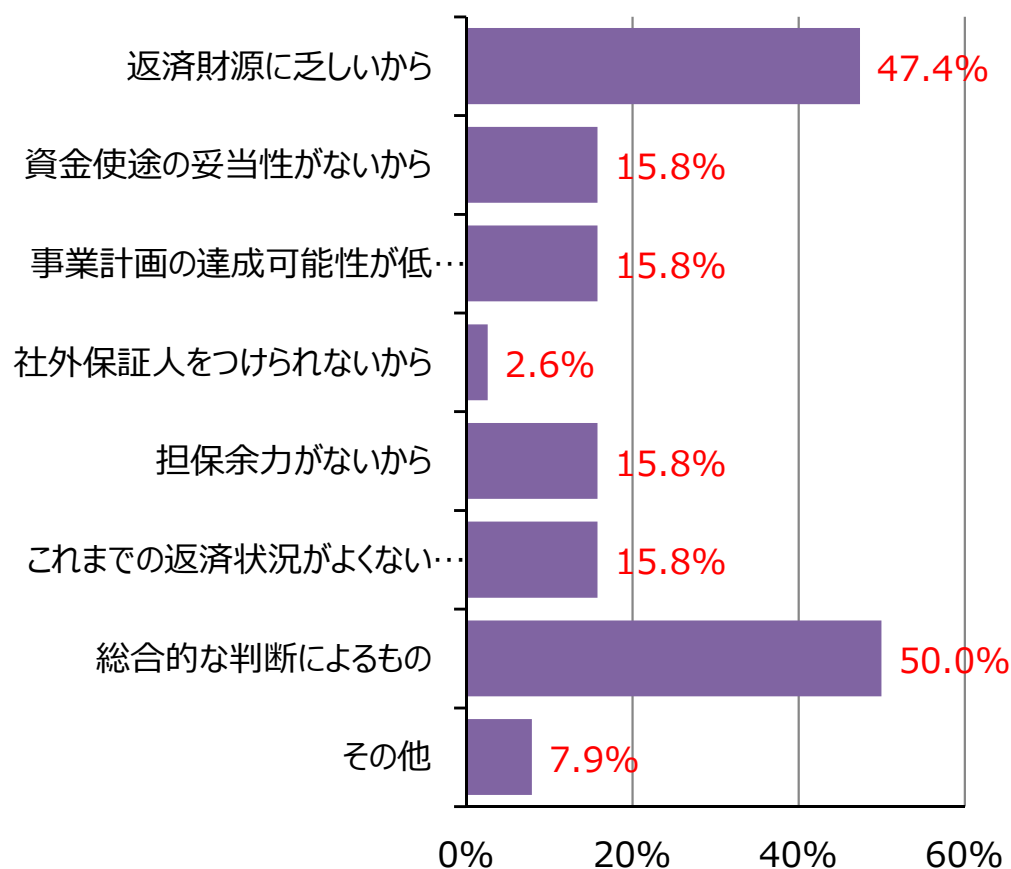


融資、条件変更ともに謝絶経験割合が上昇している。

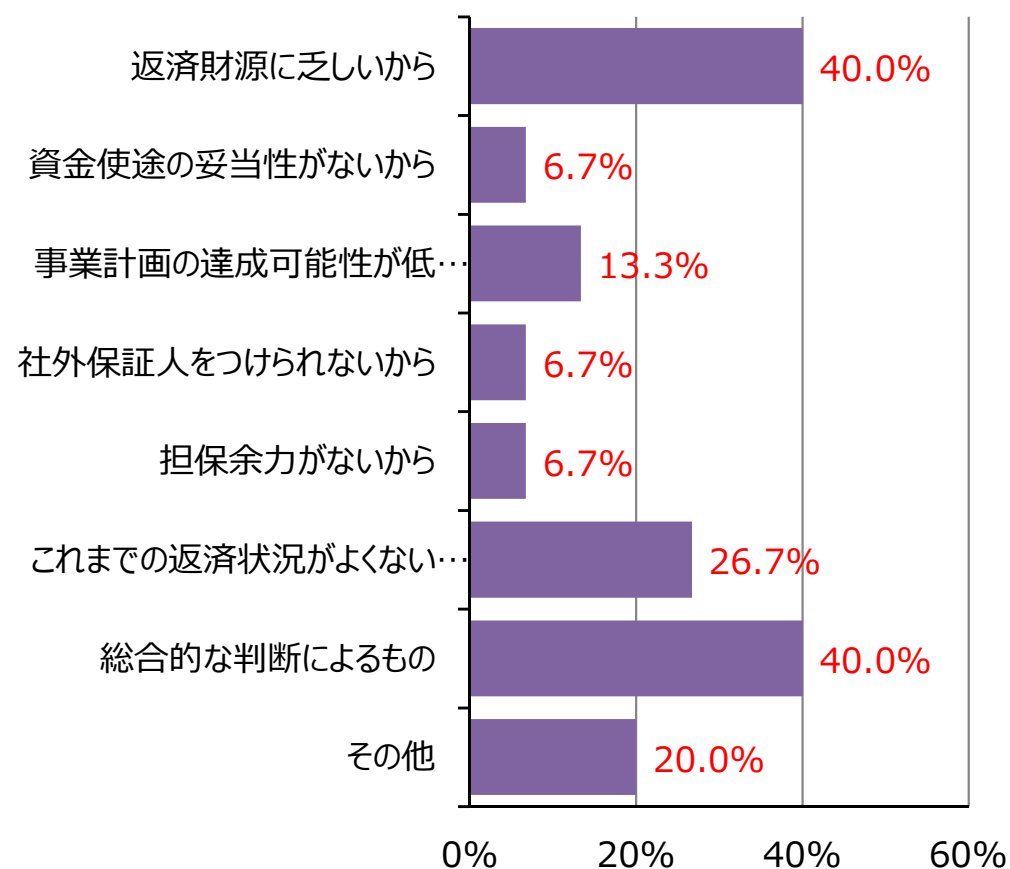
2 謝絶理由

- 融資又は条件変更申込の謝絶理由は、いずれも「総合的な判断によるもの」、「返済財源に乏しいから」が多くを占めた。

融資申込の謝絶理由（複数回答、n=38）

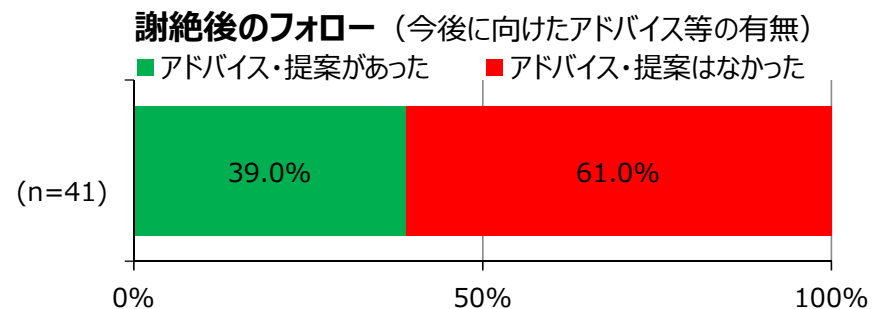
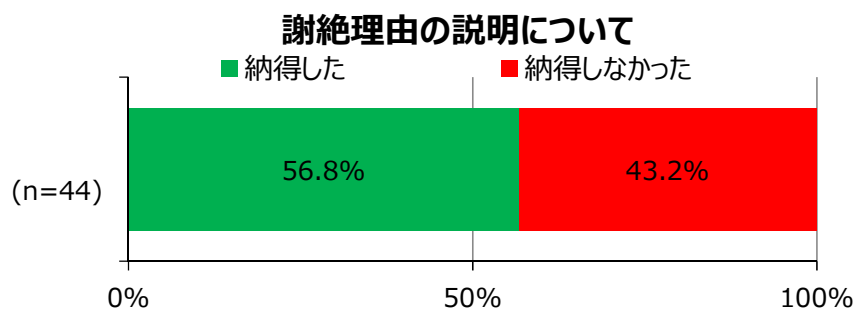


条件変更申込の謝絶理由（複数回答、n=15）



3 謝絶時における金融機関（メインバンク）からのフォローの状況

- 謝絶理由の説明に対して「納得した」と回答した中小企業は、融資又は条件変更申込の謝絶経験がある中小企業者の56.8%となった。
- 謝絶後のフォローについて「アドバイス等があった」と回答した中小企業は、39.0%となった。

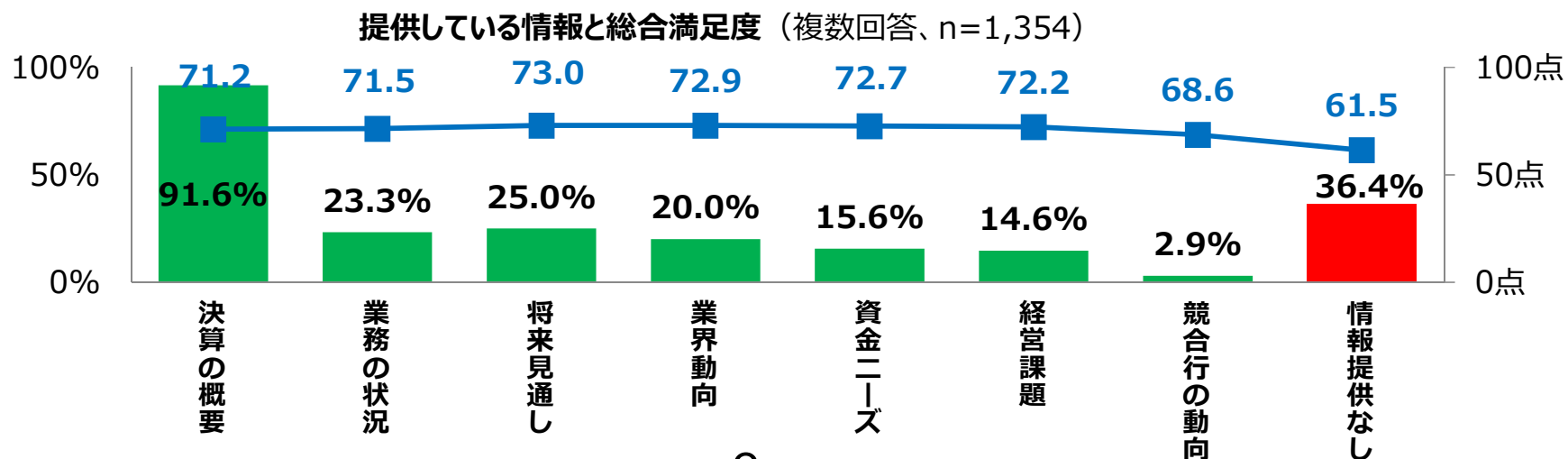
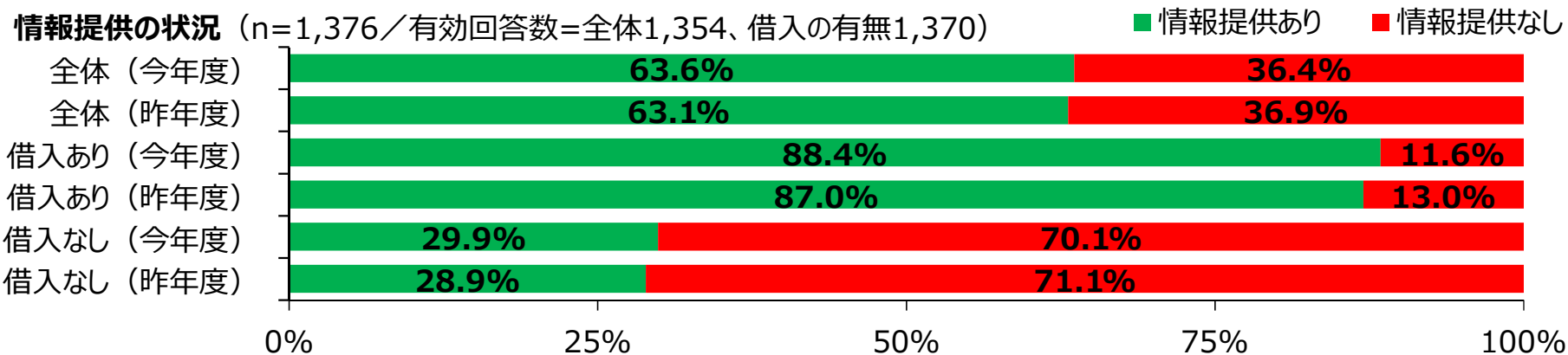


金融機関には、謝絶後において中小企業に対する丁寧なフォローが求められる。

IV 中小企業と金融機関（メインバンク）の相互理解促進への取組状況等

1 金融機関（メインバンク）に対する中小企業の情報提供の状況

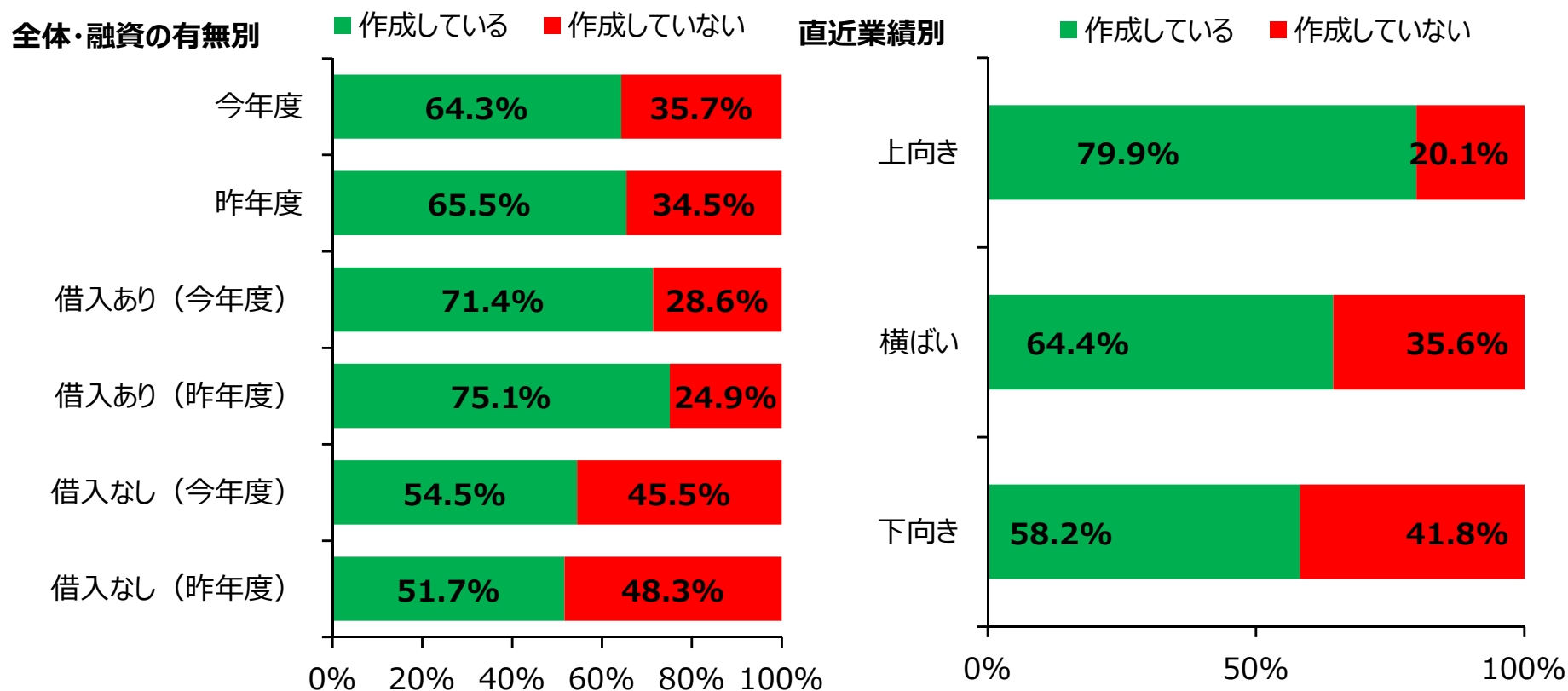
- 金融機関（メインバンク）に対し「情報を提供している」と回答した中小企業の割合は、全体の63.6%で、昨年度（63.1%）と比較して増加した。「借入あり」と回答した中小企業では88.4%（昨年度 87.0%）となった。
- 何らかの情報提供を行っている中小企業の総合満足度が比較的高くなっている。



2 試算表・資金繰り表・事業計画の作成状況

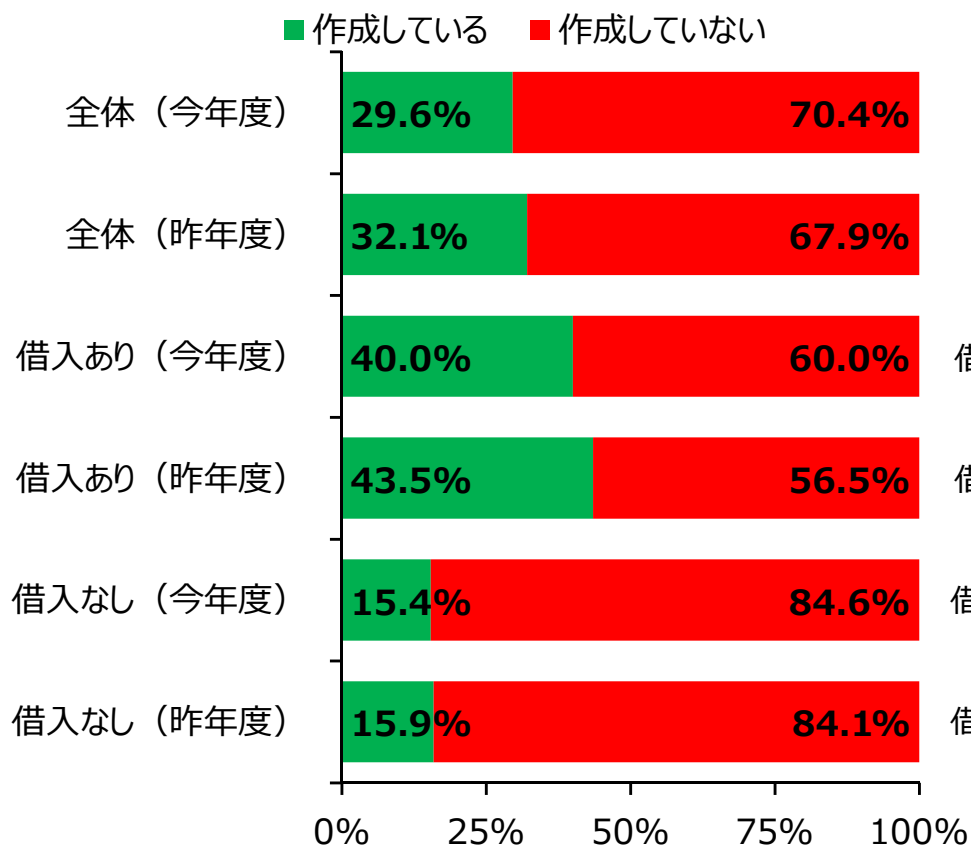
- 「試算表」を「作成している」と回答した中小企業の割合は、全体の64.3%で、昨年度（65.5%）と比較して減少した。「借入あり」と回答した中小企業では、71.4%となり、昨年度（75.1%）と比較して減少した。
- 直近業績が良い企業ほど、作成割合が高かった。

試算表作成状況 (n=1,376/有効回答数1,359)

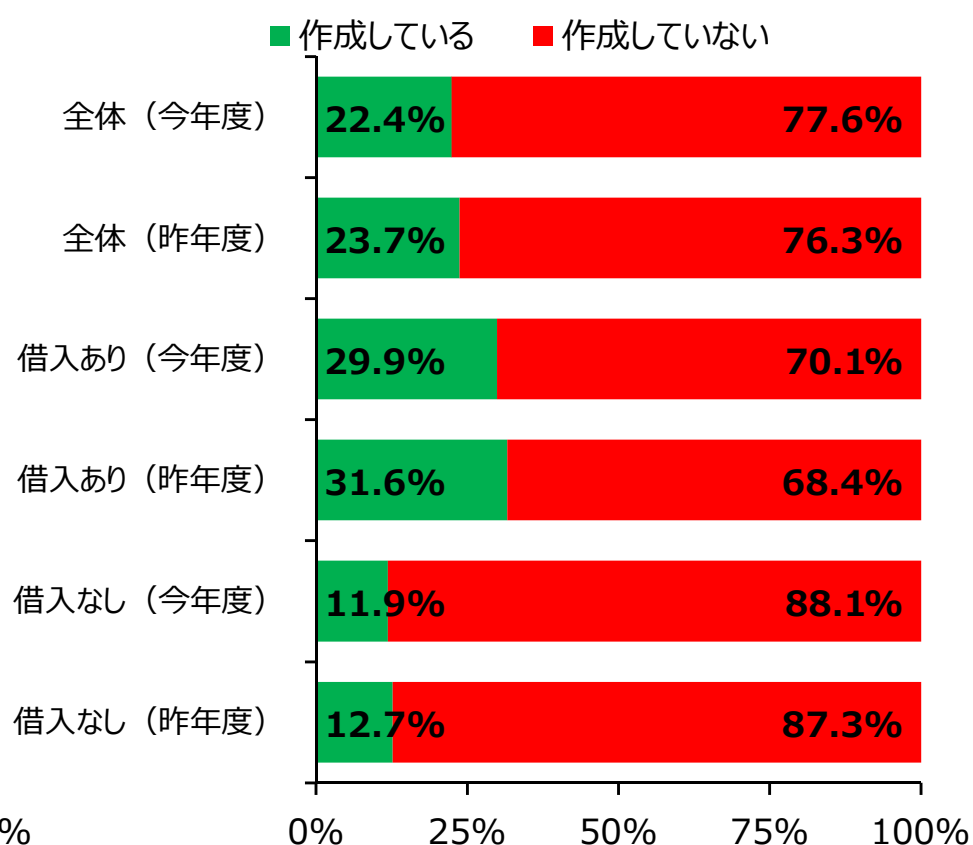


- 「資金繰り表」を「作成している」と回答した中小企業の割合は、全体の29.6%で、昨年度（32.1%）と比較して減少した。「借入あり」と回答した中小企業では40.0%（昨年度43.5%）となった。
- 「事業計画」を「作成している」と回答した中小企業の割合は、全体の22.4%で、昨年度（23.7%）と比較して減少した。「借入あり」と回答した中小企業では29.9%（昨年度31.6%）となった。

資金繰り表作成の有無
(n=1,376/有効回答数1,343)



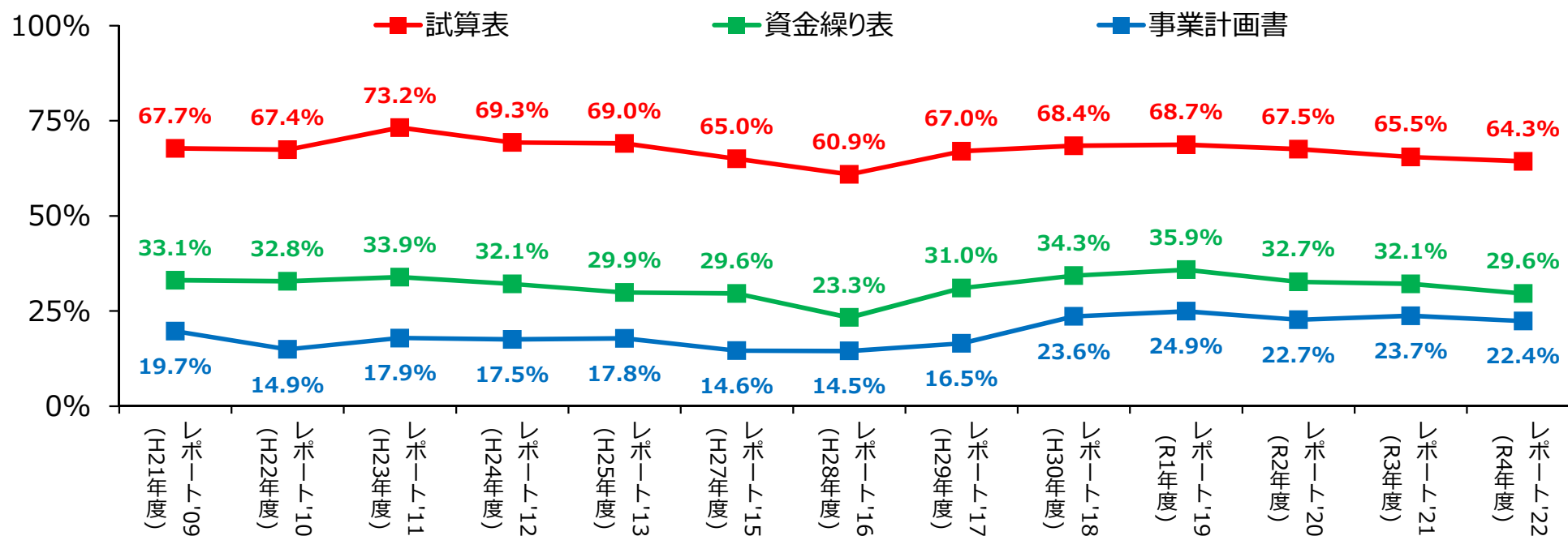
事業計画作成の有無
(n=1,376/有効回答数1,342)



「試算表」「資金繰り表」「事業計画」の作成状況まとめ

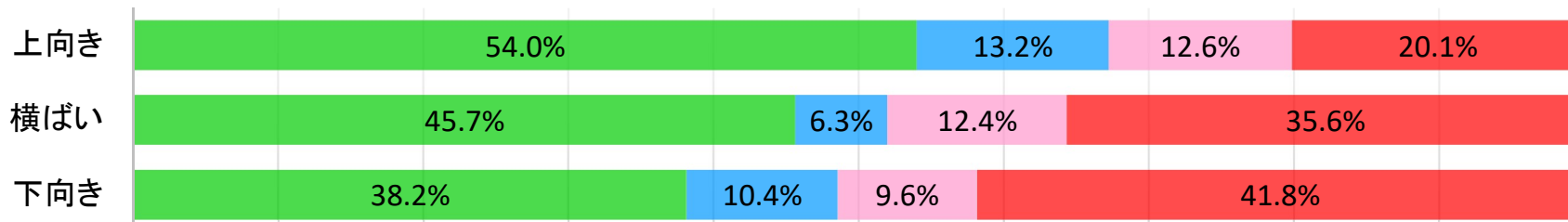
- 試算表、資金繰り表、事業計画書の作成割合がいずれも昨年度より減少した。

試算表等の作成状況の推移 ③レポート'14未調査

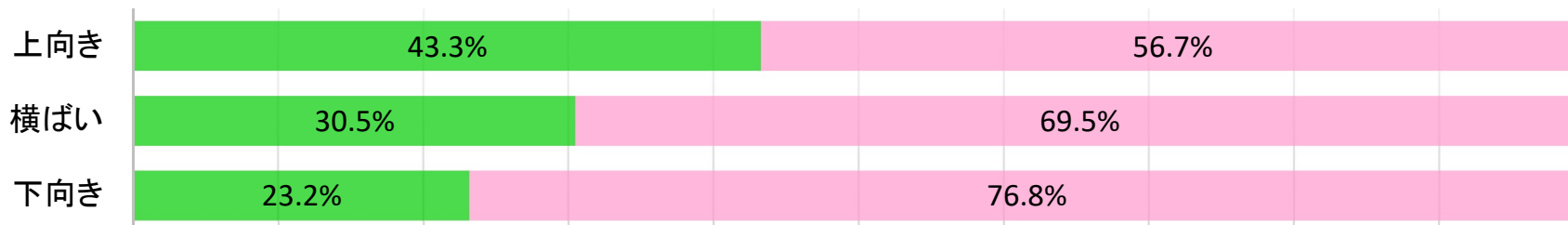


○ 業績が上向きな中小企業ほど試算表、資金繰り表、事業計画書の作成割合が高い。

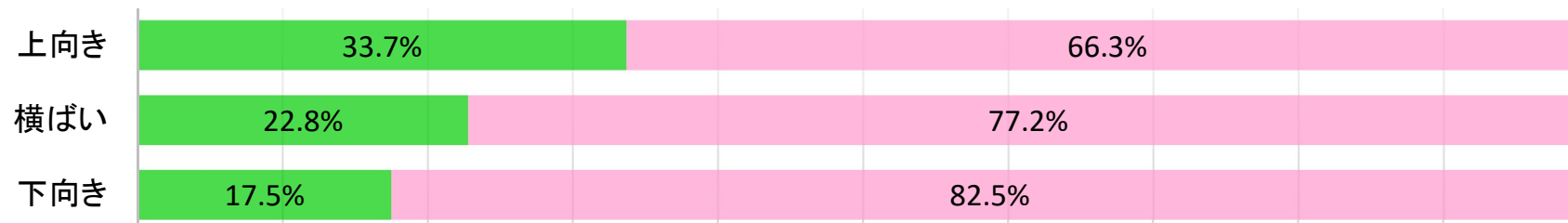
【業績毎の試算表作成の有無】 ■ 毎月 ■ 四半期毎 ■ 半期毎 ■ 作成していない



【業績毎の資金繰り表作成の有無】 ■ 作成 ■ 作成していない



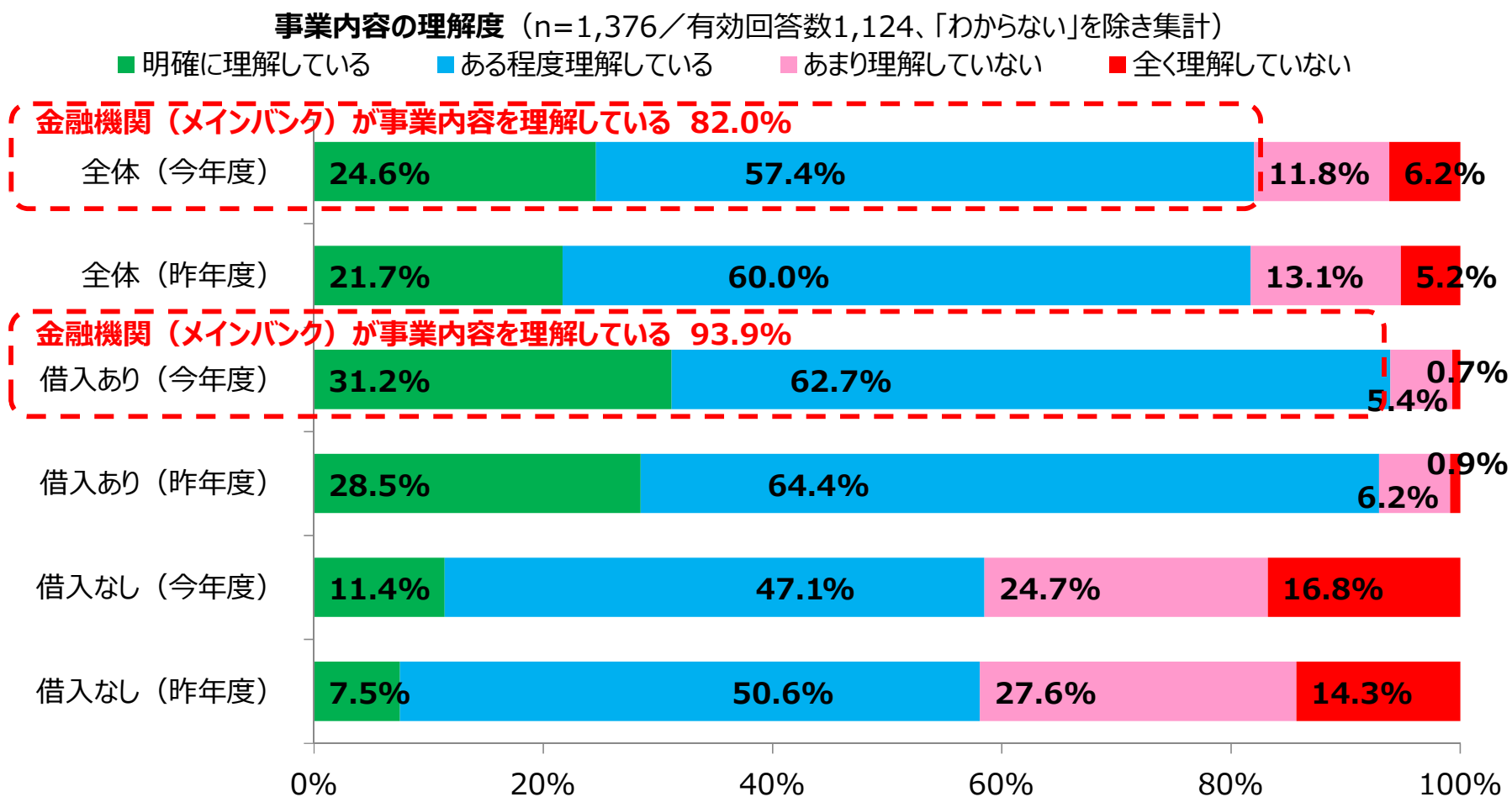
【業績毎の事業計画作成の有無】 ■ 作成 ■ 作成していない



試算表、資金繰り表及び事業計画書の作成割合は、前回（昨年度）に比べ低下している。一方で、業績が上向きな企業ほど試算表等の作成割合が高い傾向にある。引き続き、試算表等の作成を事業者側に提案することや、作成支援を行うことが必要となる。

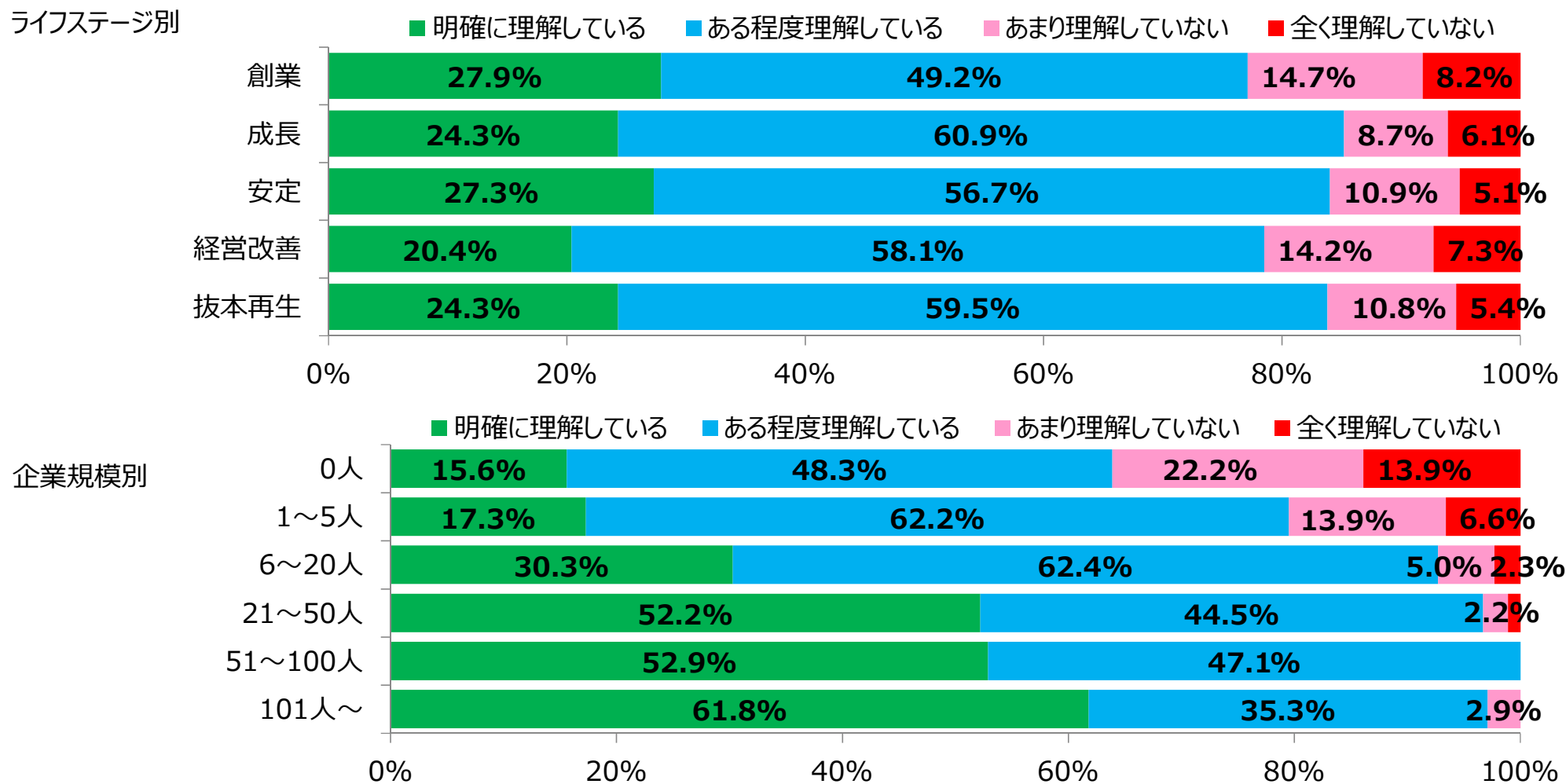
3 中小企業の事業内容に対する金融機関（メインバンク）の理解度

- 自社の事業内容を金融機関（メインバンク）が理解している（「明確に理解している」+「ある程度理解している」と回答した中小企業の割合は、全体の82.0%で、昨年度（81.7%）と比較して増加した。
- 「借入（残高）あり」と回答した中小企業では93.9%で、昨年度（92.9%）と比較して増加した。



- ライフステージ別では、自社の事業内容を金融機関（メインバンク）が理解している（「明確に理解している」+「ある程度理解している」）と回答した中小企業の割合は成長期の企業が最も高くなっている。また、企業規模別では、規模が大きい程、理解していると回答した中小企業の割合が高い傾向にある。

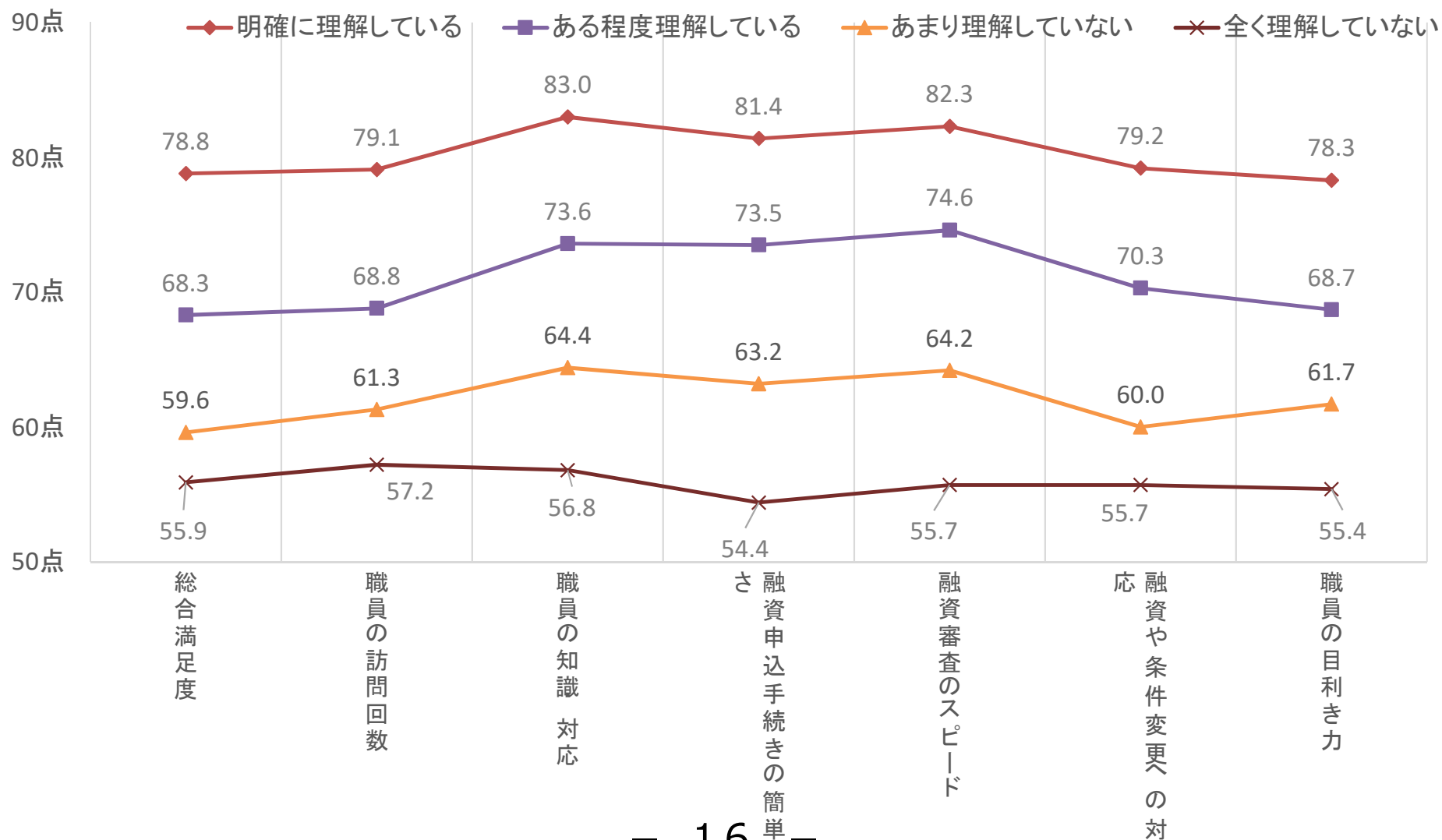
事業内容の理解度（n=1,376／有効回答数=ライフステージ別1,198、規模別=1,221、「わからない」を除き集計）



4 “金融機関（メインバンク）の理解度”と“個別項目別満足度”との関係

- 金融機関（メインバンク）が事業内容を理解していると回答した中小企業ほど、個別項目満足度が高くなっている。

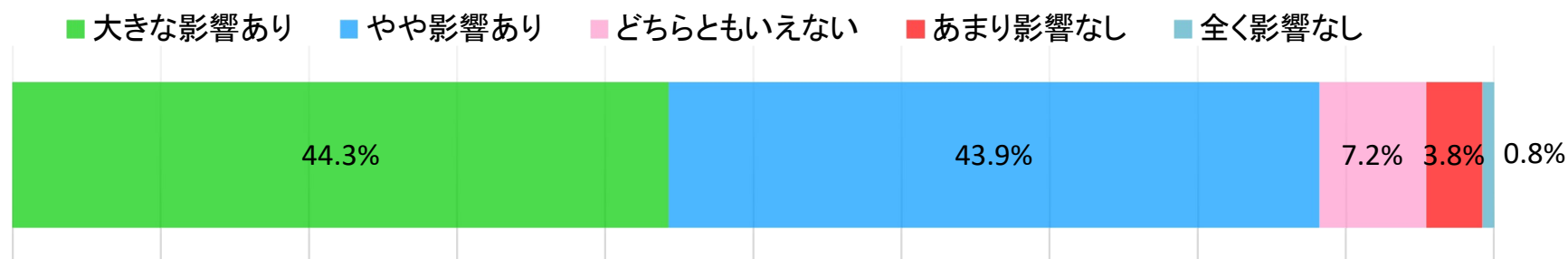
「金融機関（メインバンク）の理解度」と「個別項目満足度」との関係



V 原油価格や物価の高騰、原材料や部品等の供給不足

原油価格や物価の高騰、原材料や部品等の供給不足について、その影響や金融機関に望むことへの回答結果をとりまとめた。

1 原油価格や物価の高騰、原材料や部品等の供給不足の影響

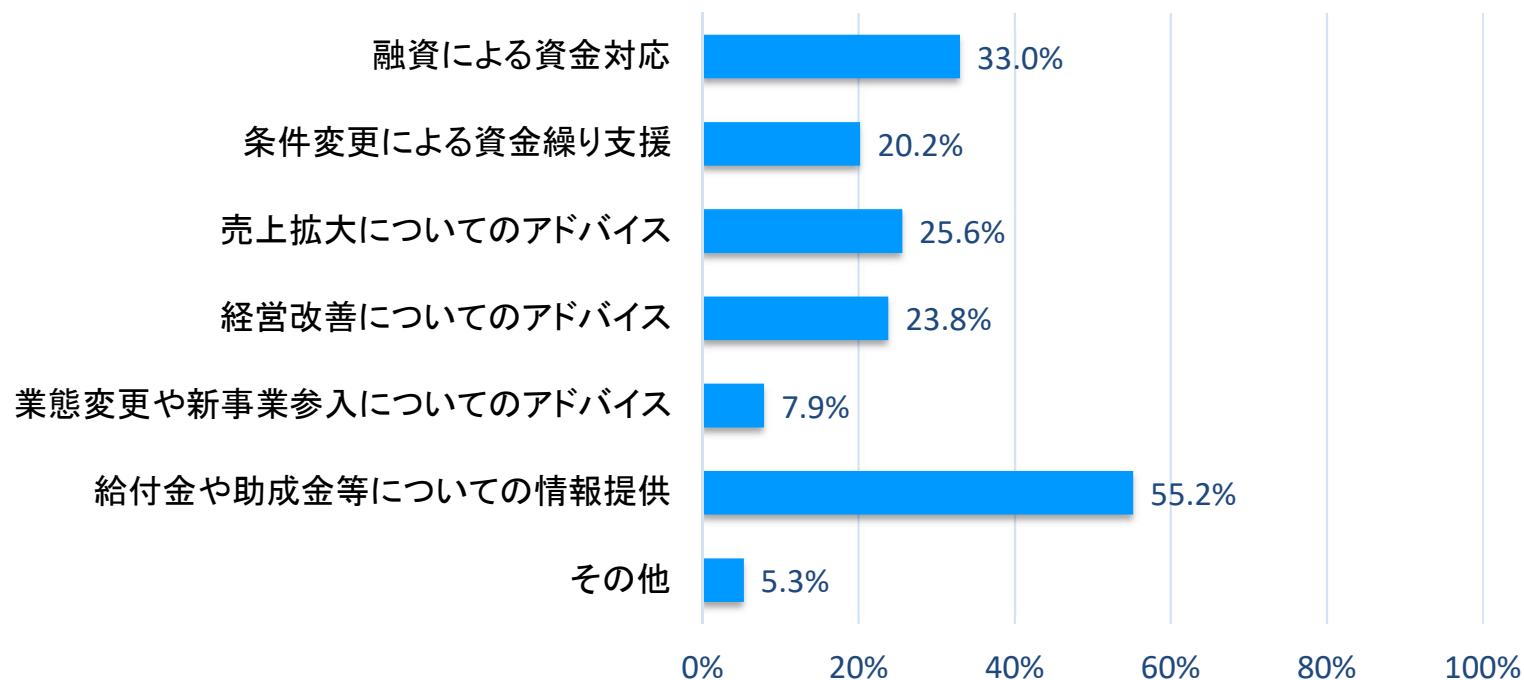


大きな影響ありが44.3%、やや影響ありが43.9%となっており、9割近い事業者が原油価格や物価の高騰、原材料や部品等の供給不足の影響を受けていると回答している。

2 原油価格や物価の高騰、原材料や部品等の供給不足の状況で金融機関に望むこと

- 金融機関に望むことについては、給付金や助成金等についての情報提供が55.2%、融資による資金対応が33.0%、売上拡大についてのアドバイスが25.6%、経営改善についてのアドバイスが23.8%となった。

金融機関に望むこと（複数回答 n=1,252）



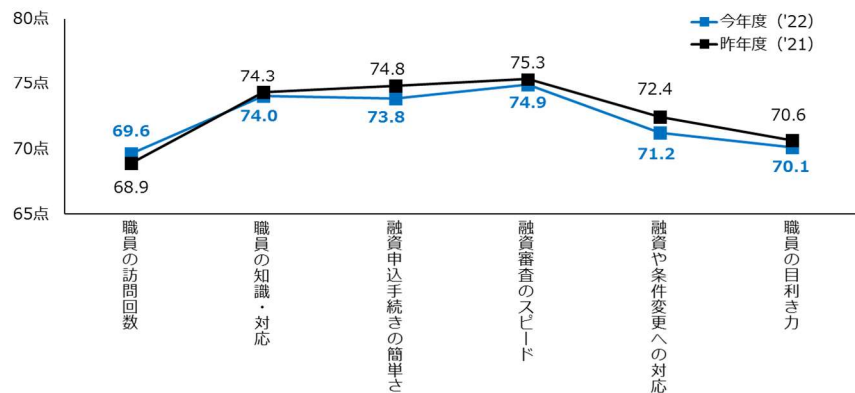
金融機関に対しては、融資や条件変更等の資金繰り支援だけでなく、助成金等についての情報提供や、売上拡大や経営改善についてのアドバイスなど、様々なニーズが寄せられている。

VI 地域密着型金融の推進によりコロナ禍を克服した先の「選ばれる青森県」の実現へ向けて

現状

コロナ関連融資が落ち着く中で、金融機関に対する満足度が低下しているほか、謝絶経験割合が上昇している。

- 金融機関に対する総合満足度は低下傾向にある。
- 金融機関に対する個別満足度についても、特に融資関連において低下傾向にある。
- 融資や条件変更の謝絶経験割合が上昇している。



融資又は条件変更を謝絶された割合の推移

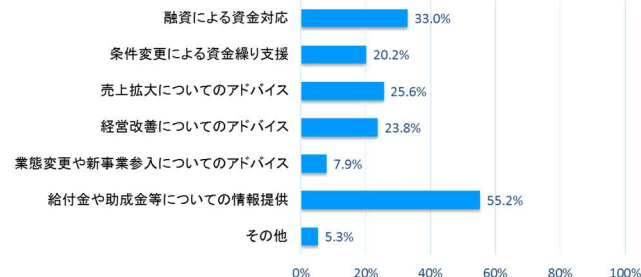


未来

相互理解を深め、関係機関が一体となって経営支援等に取り組み、コロナ禍のほか物価高騰や原材料供給不足等の課題を乗り越え、地域経済の早期回復を図る。

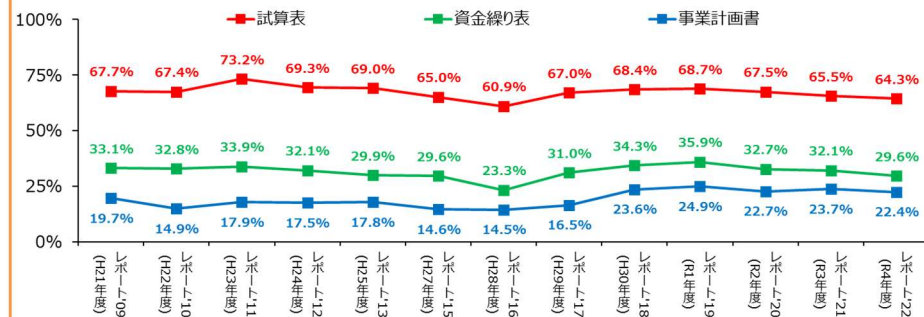
- 金融機関や関係機関が連携し、資金繰り支援に留まらない、ポストコロナを見据えた多様な経営支援を積極的に展開していく。

金融機関に望むこと (複数回答 n=1,252)



- 中小企業は、試算表や資金繰り表、事業計画書について作成するなど、金融機関へ積極的に情報提供し、コミュニケーションの深化を図る。

試算表等の作成状況の推移 ⑧レポート'14未調査



提言

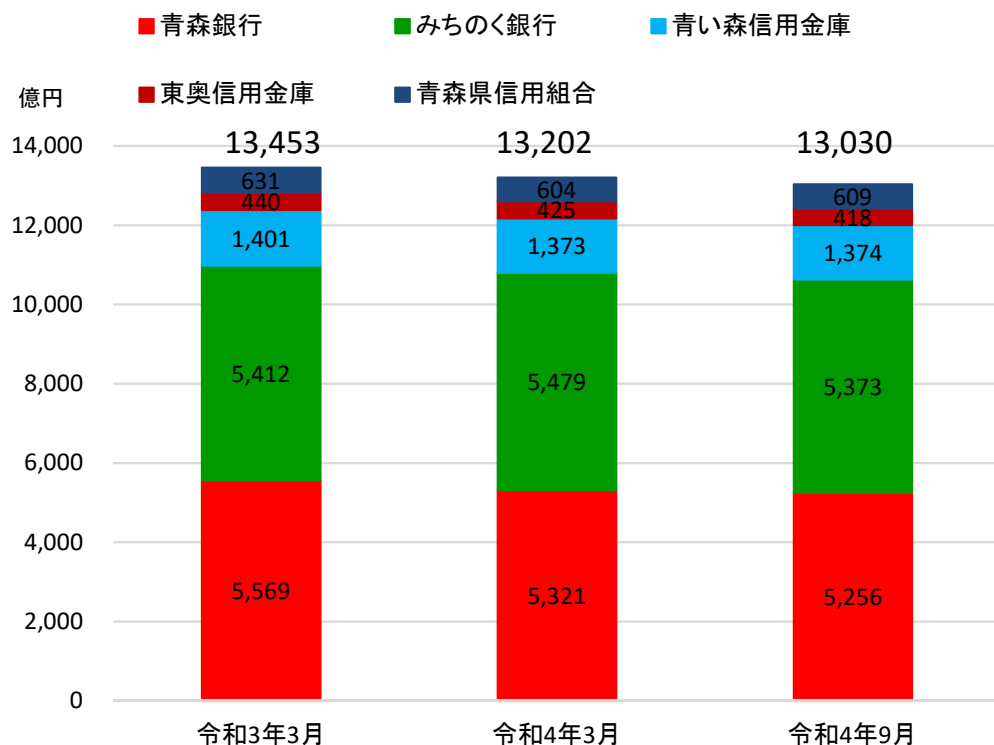
コロナ禍を克服した先を見据えた中小企業と金融機関との一層のコミュニケーションの深化

Ⅶ 金融機関における資金供給等の状況

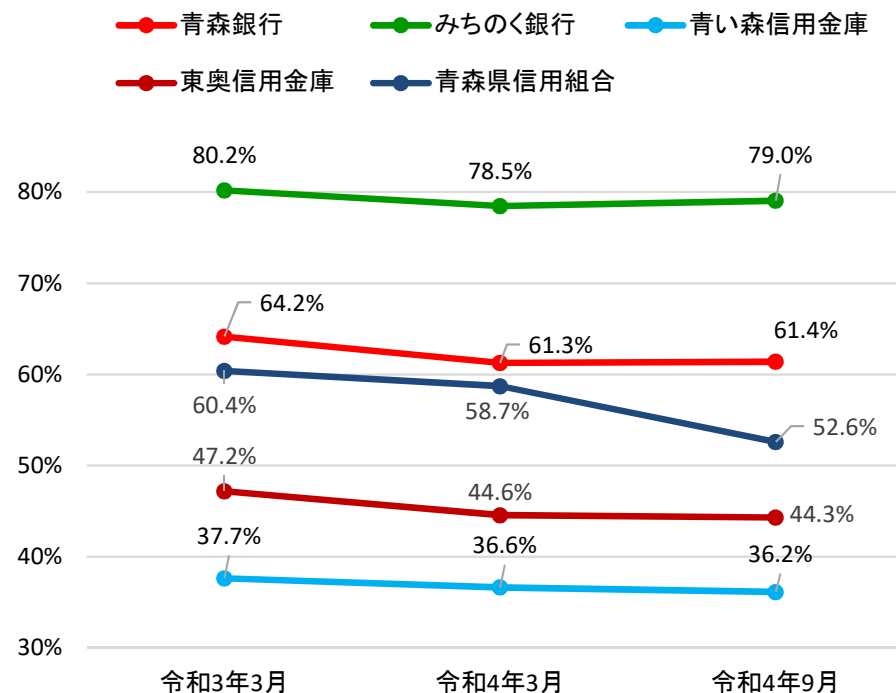
1 金融機関における資金供給の現状

- 県内金融機関における中小企業等向け事業性資金の貸出残高は、減少傾向で推移している。
- 県内に本店を有する金融機関における預貸率は、低下傾向で推移している。
- コロナ関連融資が一段落した影響が窺える。

県内金融機関における中小企業向け
事業性資金の貸出残高の推移



県内金融機関における預貸率の推移



2 金融機関における多様な資金供給の状況

- 多様な資金供給の状況として、A B L や私募債、経営者保証ガイドラインの活用等の手法による資金供給の取扱いが進んでいる。

※県内に本店を有する金融機関の実績

種類	活用のメリット	直近(令和3年度～令和4年度上半期)の実績※			
A B L (動産・売掛金担保融資)	<ul style="list-style-type: none"> ・借り手にとっては、これまで担保としてあまり活用されてこなかった動産・売掛金担保を活用することにより、円滑な資金調達に資することが期待される。 ・金融機関にとっては、中小企業の動産・売掛金担保などを継続的にモニタリングすることを通じて、中小企業の経営実態をより深く把握することが可能となり、信用リスク管理の強化が期待される。 	令和3年度		58件 107億円	
		令和4年度上半期		31件 89億円	
私募債 (少数・特定の投資家を対象に発行される社債)	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業にとっては、資金調達の多様化が図られるとともに、固定金利の長期安定資金を調達できるほか、毎月の返済がない（一括償還）場合もあり、返済計画に余裕が持てる、中小企業のイメージアップ、発行手続きが簡単などのメリットがある。 	令和3年度		132件 117億円	
		令和4年度上半期		72件 67億円	
ファンドを通じた出資	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業にとっては、資金調達の手段として重要な選択肢の一つであり、（融資のような）担保や返済期限利息の支払いがなく、ファンドの設立目的（創業、成長支援、新事業展開、事業再生等）達成に向けた経営上の支援も期待できる、などのメリットがある。 	カーボンニュートラルファンド、みちのく地域活性化ファンド、東日本広域復興支援ファンド、エコシステムファンド 等			
経営者保証ガイドラインの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・経営者にとっては、一定の要件の下で経営者保証に過度に依存した融資慣行が改善され、思い切った事業展開や早期の事業再生などに取り組みやすくなる、などのメリットがある。 		2年度	3年度	4年度上半期
		新規に無保証で融資した件数 (ABL除く)	7,846	5,734	3,017
		保証契約を解除した件数	625	626	331

3 経営改善支援の取組

- 経営課題を有する取引先中小企業を経営改善支援先と位置づけ、解決に向けて取り組んでいる。

	期初債務者数※	うち経営改善支援 取組先数 α ※	うち期末に債務者区分が ランクアップした先数 β ※ (ランクアップ率 β/α)	うち再生計画 策定先数※
令和元年度実績	25,419	696	40 (5.7%)	388
令和2年度実績	25,297	667	29 (4.3%)	275
令和3年度実績	27,161	591	48 (8.1%)	152

※県内に本店を有する金融機関の実績の合計

4 セミナー・研修会・勉強会等の開催

- 県内の金融機関及び商工団体等において、中小企業の経営力強化等に向けて、経営や金融、補助金等の各分野をテーマとした勉強会・研修会・セミナー等が開催されている。

実施機関	県内金融機関・商工団体によるセミナー・研修会等（主なもの）
青森銀行	■プロクレアホールディングス設立記念「事業承継・M&Aカンファレンス」■カイゼン実践研究会
みちのく銀行	■山田コンサルティンググループ「法人コンサルティング力強化研修」■令和4年度創業・企業座談会及び支援制度説明会（青森・弘前・八戸・五所川原・黒石・むつ・三沢・十和田）■辻本郷税理士法人「基礎から学ぶ相続税」
青い森信用金庫	■中小企業経営力強化研修■青年経営者の会（NEXAS）■経営相談会
東奥信用金庫	■中小企業経営力強化研修会（しんきん拠点研修）Webセミナー■中小企業財務セミナー■中小企業経営力強化研修会（しんきん拠点研修）
青森県信用組合	■消費税インボイスセミナー

実施機関	県内金融機関・商工団体によるセミナー・研修会等（主なもの）
青森県信用保証協会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業承継セミナー「貴重な経営資源を次世代に引き継ごう」 ■ 創業セミナー「今さら聞けないSNS活用セミナー」 ■ 創業セミナー「創業者のための税務セミナー」 ■ 事業承継セミナー「事業の未来を描くための『つなぐ』セミナー」 ■ 創業セミナー「広告宣伝強化セミナー」 ■ 経営支援セミナー2022「コロナ禍における事業再生について」 ■ 創業セミナー「私らしい起業のためのプレミアムレッスン2023」
青森商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新人経理担当者向け経理の基本と実務セミナー ■ 中堅・管理職社員の実力養成セミナー ■ 求人採用のコツと職場定着向上セミナー ■ 食品衛生法改正点の確認と運用のポイント ■ 政府支援制度講習会・個別相談会 ■ アンガーマネジメントハラスメント法対策セミナー ■ 電子帳簿保存法の対策ポイント ■ 「インボイス制度」事前準備・対策講座 ■ 事業承継セミナー ■ 動画制作・活用セミナー ■ 新入社員セミナー ■ あおもりスタートアップ支援セミナー ■ あお★スタセミナー ■ あおもりスタートアップセンターリニューアル1周年記念フォーラム ■ あお★スタピッチ交流会 ■ あお★スタ起業塾
弘前商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ■ パソコンスキルアップセミナー ■ 事業再構築補助金セミナー ■ 新型コロナウイルス感染症に対する政府の施策支援と概要講習会 ■ デジタル・トランスフォーメーション活用セミナー業務改善編 ■ インボイス制度の概要 実務上対応のポイント ■ 労働法改正実務対応セミナー ■ 新入社員フォローアップ研修 ■ コロナ禍でも切り返しチャンスがあるはず！5年で売上2倍！その具体策を教えます！ ■ コロナ不況に負けない販売力強化で売り上げアップを目指す！販路開拓に繋がるチラシ・DMの作り方！ ■ 観光関連事業者向けBCP作成支援セミナー ■ 電子帳簿保存法改正のポイントと実務対応 ■ インボイス制度対策セミナー ■ 「売れる」商品の秘訣セミナー
八戸商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「商品リニューアルのススメ」 ■ 「3大ハラスメント防止セミナー」 ■ 女性創業スクール ■ 「クレーム対応の基本研修」 ■ 「自社の魅力を動画コンテンツにしてファンを獲得！～『つい見ってしまう動画』の作り方セミナー＆ワークショップ～」 ■ 「ファン顧客を3倍に増やす顧客満足の高め方」 ■ 広報戦略セミナー「人気ユーチューバーが教える動画編集の極意ワークショップ」 ■ 経営計画書作成セミナー ■ 「インボイス制度セミナー」 ■ 「新入社員研修」
黒石商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経営計画作成支援セミナー＆個別相談会 ■ 消費税インボイスセミナー
五所川原商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ■ インボイス制度・電子帳簿保存法セミナー
青森県中小企業団体中央会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中小企業施策普及講習会 ■ 組合等管理者講習会 ■ インボイスセミナー ■ 決算・税務講習会 ■ 労務管理講習会
青森県商工会連合会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 伴走型チーム支援事業「事業計画策定セミナー」 ■ 伴走型チーム支援事業「事業承継計画策定セミナー」 ■ 業種別講習会「LINE公式アカウント集客セミナー」 ■ 業種別講習会「SNS活用セミナー」 ■ 業種別講習会「インボイス制度と電子帳簿セミナー」 ■ 業種別講習会「経営講習会（5年で売上2倍 その具体策教えます）」
中小企業活性化協議会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業再生研修

5 ビジネスマッチング支援

- 支援中小企業（取引先・経営支援先等）の販路開拓等に向けたビジネスマッチング支援が、関係機関との連携により実施されている。

県内開催	青森銀行	■ Netbix WEB商談会 ■ テイクアウト-1ドラフト ■ EC商談会 ■ 国内バイヤー招請輸出商談会 ■ あおぎんLIVEコマース ■ あおぎんフードマッチング交流会 ■ 青森の正直商談会 ■ 青銀×LAWSON商談会 ■ 青銀×トモシアHD商談会 ■ 国内バイヤー招請輸出商談会
	みちのく銀行	■ オンライン商談会 ■ 2022「青森の正直」Web商談会 ■ ～卸業者と繋がり～商談会
	青い森信用金庫	■ 2022「青森の正直」WEB商談会
	東奥信用金庫	■ 2022「青森の正直」WEB商談会
	青森県信用組合	■ 2022「青森の正直」WEB商談会 ■ 2022しんくみ食のビジネスマッチング展
	青森商工会議所	■ 地域間ビジネスマッチングのオンラインモデル構築研究事業
	八戸商工会議所	■ 新商品テストマーケティング支援事業
	黒石商工会議所	■ オンラインショッピングサイト「くろもの」出店者募集、販売支援
青森県商工会連合会	■ 星野リゾート青森屋との個別商談会 ■ FOOD MATCH AOMORI2022@個別商談会	

県外開催	青森銀行	■ SMTS2022 ■ Netbix商談会
	みちのく銀行	■ 海外向け販路開拓オンライン商談会 ■ 10th沖縄大交易会2022 ■ 国内バイヤー輸出商談会 ■ Year-round ASEAN oriented matching support service
	青い森信用金庫	■ よい仕事おこしネットワーク（ビジネスマッチングサイト） ■ しんきんコネクト（ビジネスマッチングサイト） ■ ビジネスマッチ東北2022春
	東奥信用金庫	■ ビジネスマッチ東北2022春
	青森県信用保証協会	■ OSAKAビジネスフェア2021オンライン展示会
	青森商工会議所	■ 兵庫・神戸アライアンス商談会（オンライン）
	弘前商工会議所	■ DITADESICAフロム青森
	八戸商工会議所	■ FoodStyle九州 ■ フードソリューションズフェア ■ 東北復興水産加工品オンライン商談会 ■ 加工食品EXPO ■ フードソリューションズフェア ■ 名古屋フードビジネスショー ■ 東北復興水産加工品オンライン商談会・リアル商談会
青森県商工会連合会	■ 沖縄大交易会 ■ ニッポン全国物産展2021 ■ スーパーマーケット・トレードショー	

6 人材育成の取組

- 県内の金融機関及び商工団体において、目利き能力やコンサルティング能力の向上に向けて、事業性評価や伴走型支援等をテーマとした研修受講や資格取得が行なわれている。

青森銀行	<ul style="list-style-type: none"> ■ 法人 F A 養成 ■ 動産評価アドバイザー ■ 農業経営アドバイザー ■ JGAP指導員（青果物・穀物） ■ JGAP指導員（家畜・畜産物） ■ 事業性評価アドバイザー ■ M&Aシニアエキスパート ■ 経営財務コンサルタント
みちのく銀行	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業承継・M&A地区別勉強会 ■ M&Aシニアエキスパート ■ 協調融資スキーム：資本性劣後ローン「プログレス」勉強会
青い森信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ■ 渉外ミドルクラス実績力強化研修 ■ 渉外ファーストクラス実践力強化研修 ■ 渉外スキルアップ研修 ■ 融資審査能力向上研修 ■ CISマイスター研修 ■ FST研修 ■ 営業店長スキルアップ研修
東奥信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新入職員フォローアップ研修 ■ 住宅ローン研修 ■ 自己査定関連研修 ■ 個人ローン基礎研修
青森県信用組合	<ul style="list-style-type: none"> ■ シンジケート・ローンのコベナンツ管理方法習得・インボイス制度の内容、IT導入補助金の活用研修 ■ 審査業務トレーナー研修 ■ 業況管理ヒアリング研修 ■ 出前研修 ■ エリア研修会 ■ 若手職員のフォローアップ研修 ■ 財務の見方及び経営支援実践演習の研修
青森県信用保証協会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中小企業診断士 ■ 信用調査検定（ベシス、アドバンス、マスター） ■ 課長、課長補佐、初級職員研修 ■ 事業承継、事業再生支援基礎講座 ■ 経営支援力、企業分析力養成講座 ■ インキュベーションマネージャー養成研修 ■ 若手向け内部研修
青森商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ■ 小規模事業者支援の基礎研修(オンライン) ■ 六県連新人職員研修会 ■ S D G s 役職員向け勉強会
弘前商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ■ 補助員等研修会 ■ 経営指導員等研修会 ■ 中小企業大学校仙台校 税務・財務診断 ■ 労働保険事務組合事務担当者研修会並びに労働保険未手続事業一掃推進員研修会 ■ 東北六県商工会議所連合会共済担当職員研修会
八戸商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタル化に関する職員研修 ■ 経営支援能力向上研修会 ■ 経営指導員向けインボイス対策オンライン研修会 ■ インキュベーションマネージャー養成研修 ■ 基礎研修「税務・財務診断」
黒石商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> ■ 支援職員向け記帳指導、事業承継よろず相談会 ■ ローカルベンチマーク研修会
青森県中小企業団体中央会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 組合指導員研修 ■ 指導員基礎研修 ■ 事業承継支援
青森県商工会連合会	<ul style="list-style-type: none"> ■ 伴走型チーム支援事業「職員スキルアップ研修会」 ■ 商工会主事研修会 ■ 商工会主査研修会 ■ 経営指導員研修会 ■ 商工会パソコン研修会 ■ 商工会事務局長研修会 ■ 商工会新採用職員研修会

7 県内金融機関・商工団体等における特徴的な取組

- 金融機関と関係機関との連携や、商工団体における創業支援に向けた取組など、支援機関のコンサルティング機能の強化が図られている。

青森銀行	<p>【コロナ禍による県内飲食事業者の支援事業 テイクアウト-1ドラフトの開催】 1次選考⇒最終選考を経て、最終選考を通過した事業者商品を県内スーパーが商品化のうえ県内店舗で販売する企画。4事業者4商品が、スーパーにて商品化され期間限定販売された。</p> <p>【あおぎんLIVEコマース】 ライブコマースを用いた県内事業者のPR及び販路拡大事業。食、非食、旅券等、県内20の事業者が参加。計10日間開催し、平均視聴数は1,000人/日と盛況だった。</p> <p>【伴走型コンサルティング研修「行員向け農業関係補助金勉強会」】 お客さまの課題解決や成長支援への寄与およびリレーションの強化を目的に、みちのく銀行との共同開催となる補助金勉強会を開催。</p>
みちのく銀行	<p>【中小企業・小規模事業者の経営支援に関する業務提携】 県外団体と顧客紹介に関する業務提携を開始し、同団体が有する経営改善計画策定支援に関するノウハウを活用した中小企業・小規模事業者の経営支援に共同で取り組むことに合意。</p> <p>【農業分野での顧客紹介に関する業務提携と第1号案件成約】 農業分野に特化した人材ソリューションサービスを提供する企業と顧客紹介に関する業務提携契約を締結。農林水産業に対する外国人材派遣を強みに持つ同社との提携により、繁忙期のみの人材確保といった農業特有のニーズに対するマッチングの向上を目的とする。あわせて第1号案件を契約締結。</p> <p>【地域課題の解決の一助となるシンジケートローン契約】 三沢市において宿泊施設を経営する企業との間で、幹事行として総額12億円のシンジケートローン契約を締結。同市では、数年来の慢性的な客室不足が課題となっており、本件により、当地の課題を解決する一助となると共に、宿泊者に質の高いサービスを提供する。</p> <p>【<みちぎん>SDGs取組評価サービス』の取扱開始と第1号案件成約】 プロクレアホールディングスの「サステナビリティ方針」に基づき、お取引企業のSDGsへの取組みを支援するサービス『<みちぎん>SDGs取組評価サービス』の取扱いを開始。第1号案件として、県内企業のSDGs取組状況の評価、宣言書の策定を支援。</p>

青い森信用金庫	<p>【青森県観光ガイドブック「来て見て青い森 縄文&アートツアー」作成・配布】 関係人口創出、地域の観光関連産業の需要回復を目的に、「縄文」「アート」をテーマとしたモデルコース、地域産品を取り扱うオンラインショップ情報を掲載したガイドブックを作成し、全国の信用金庫をはじめとする関係機関へ青森県の観光情報を発信。旅行先として青森県をお選びいただけるよう働きかけた。</p> <p>【Instagram公式アカウント開設】 当金庫の取り組みについてはもちろんのこと、お取引先事業者の認知拡大のため、当該事業者の店舗・商品・サービスに関する情報も発信している。</p> <p>【「県内中小企業・小規模事業者の販路拡大支援に向けたアライアンス」参画】 地域経済の活性化に資するべく、青森県信用保証協会と県内5金融機関が、県内中小企業・小規模事業者の販路拡大に向けた支援に係る協力体制を構築した。2023年1月には本アライアンス主催の商談会も実施する予定である。</p> <p>【八戸市との大規模災害時における施設の利用に関する協定書の締結】 大規模災害発生時に人的被害の軽減及び生活の安全確保を図ることを目的に、市の避難所だけでは対応できない場合等に当金庫の八戸市内店舗施設を一時避難所として利用可能とする協定を締結した。</p>
東奥信用金庫	<p>【中小企業経営力強化研修会（しんきん拠点研修会）】 青森県信用金庫協会が主導し、中小零細企業に対する、人材育成・新商品開発・販路拡大等本業支援に於ける課題解決を図ることを目的に、当金庫と青い森信用金庫が各関連機関との連携および専門家の協力を得て研修会を開催している。例年、青森・八戸・弘前の3会場で開催されているが、コロナ禍の影響から令和2年度から令和4年度上半期まではWebセミナーでの開催となっている。</p>
青森県信用組合	<p>【クラウドファンディングサイト「MOTTAINAIみらい」】 上部団体である全信組連ではコロナ禍に苦しむ、取引先支援を目的として、「しんくみ新型コロナ対応事業者応援プロジェクト」を実施している。ホームページに参加事業者およびリターンする物品等を掲載し、支援者(購入者)を募集する。</p> <p>【「けんしんよう 超トクパスポート」】 地域事業者(組合員)の支援施策として、オリジナルの「超トクパスポート」を制作し、レジャー・飲食・温浴・宿泊施設等が特別サービスで利用できる特典ブックを作成、取引先の集客力アップや販売促進に役立てる。</p> <p>【県外企業とのビジネスマッチング契約締結】 当組合と県外企業が共同で、ネットショップの開設を検討している事業者に対してネットショップ開設支援パッケージの導入を提案することで、事業のDX化、販路拡大や、地域経済におけるキャッシュレス化を支援。</p>

青森県信用保証協会	<p>【中小企業の収益力改善・事業再生・再チャレンジの総合的支援に向けた連携に関する協定締結】 中小企業活性化パッケージNEXTの推進を目的として「東北経済産業局」「公益財団法人21あおり産業総合支援センター」「青森県中小企業活性化協議会」「青森県信用保証協会」の協定締結を行った。</p> <p>【よろず支援拠点と連携した定期相談会】 国が全国に設置する中小企業・小規模事業者のための経営相談所である「よろず支援拠点」と当協会が連携し、月に1回営業所・各支所において経営相談会を開催。</p> <p>【県内中小企業・小規模事業者の販路拡大支援に向けたアライアンス】 県内5金融機関と連携し、中小企業者に対し各機関が有する販路拡大ツールを相互に提供する。そのほか、青森県と公益財団法人21あおり産業総合支援センターをアドバイザー機関として迎え、販路拡大の様々な支援を行う。</p> <p>【国立大学法人弘前大学との共同研究】 新型コロナウイルス感染症の影響による雇用の喪失が懸念される中、雇用の維持、創出に寄与する創業、起業を切り口とした地域活性化に向けた提言を目的とした調査研究を共同で行う。</p>
青森商工会議所	<p>【コロナウイルス感染症拡大への対策事業 原油価格・物価高騰対策事業】 青森商工会議所では、コロナウイルス感染症拡大や、原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者に対し、融資相談や各種補助金、支援金の申請などについて対応した。また、売上の落ち込む管内の事業者への支援策として、関係機関と連携を図り、「プレミアム商品券発行」事業等を実施している。さらに、一刻も早い集団免疫獲得により、停滞している地域の社会経済活動を回復するため、当所が臨時診療所を開設し、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施した。</p> <p>【AOMORI STARTUP CENTER運営】 平成30年に、青森商工会議所が整備した「AOMORI STARTUP CENTER」では、起業創業をはじめとするイベントやセミナー、ワークショップが開催されているほか、青森市の「あおり地域ビジネス交流センター」も移転し、起業創業支援のコーディネーター2名が常勤している。また、事業承継・引継ぎセンターの相談窓口、よろず支援拠点の駅前サテライトとして機能している。</p>
八戸商工会議所	<p>【経営金融相談会】 R4上半期：3回開催。事前予約制で、資金繰りや経営改善、補助金等に関する個別相談会を開催。相談対応は、日本政策金融公庫とよろず支援拠点と当所職員の3者で対応した。</p>
五所川原商工会議所	<p>【Zoomによるオンライン開催「創業セミナー」】 (株)日本政策金融公庫、弘前・黒石商工会議所、弘前市・黒石市・五所川原市と合同で、創業支援セミナーを開催。公庫融資担当者より創業計画作成方法や、創業にあたり必要な知識・情報の説明を行った。</p>

<p>青森県中 小企業団 体中央会</p>	<p>【ひろさきビジネス支援センターの運営】 弘前市からの業務委託。創業・起業を目指す方に対し、経営等に関する相談、各種産業情報の提供並びに交流の場を提供し、地域経済活性化を図る。</p> <p>【ウイズコロナ対応組合消費換気強化補助金】 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、感染拡大防止に配慮したイベント等の開催やWEB等での販売促進、新たなサービス展開による販路拡大等、組合等が行う新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるための取組等に対して支援し、疲弊した地域の経済力の回復を図る。</p> <p>【中小企業者等原油・原材料価格高騰対策事業費補助金（組合版）】 新型コロナウイルス感染症による影響の長期化のほか、世界的な原油及び原材料価格の高騰が幅広い業種に深刻な影響を及ぼしている中で、新しい社会経済環境の変化に対応しながら、原材料の代替品への移行や光熱費等固定費の削減など、今後の事業継続に向けた取り組み等を支援する。</p>
<p>中小企業 活性化協 議会</p>	<p>【制度説明】 商工団体（商工会議所・商工会）向けに、訪問による制度説明</p>